

第1回今治市総合戦略推進会議 会議録

- 1 日 時 令和6年9月30日（月）10時00分～12時20分
- 2 会 場 今治市役所 第2別館11階 特別会議室3・4号
- 3 内 容
- 1 開会
 - 2 市長あいさつ（諮問）
 - 3 委員のご紹介
 - 4 会長・副会長の選出
 - 5 会長あいさつ
 - 6 議事
 - （1）第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略重要業績評価指標（KPI）の達成度検証について
 - （2）第4次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標の達成度検証について
 - （3）地域再生計画（地方創生推進交付金事業）（令和5年度実施事業）の効果検証について
 - （4）地域再生計画（まち・ひと・しごと創生寄附活用事業）（令和5年度実施事業）の効果検証について
 - （5）今後の開催予定について
 - 7 閉会
- 4 出席者 <今治市総合戦略推進会議 委員>※五十音順
相原 正樹 青木 誠 秋山 真哉 池田 忠 大成 経凡
小池 由貴 瀬野 哲郎 高橋 典子 田窪 良子 二宮 敏
西原 博史 松下 隆 宮崎 秋穂 村上 亜耶 村上 あらし
吉田 和史 ※欠席者4名
<事務局>
企画政策局長（市民が真ん中課）馬越課長、尾崎課長補佐、安部主事
<議事担当課>
関係課職員

日 時 令和6年9月30日（月）10:00～12:20

場 所 今治市役所第2別館11階 特別会議室3・4号

※議事内容1～5および7については省略

	（議事（1）「第2期今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPIの達成度検証」について）
担当課	（基本目標1「いまばりに安定した雇用を創出する」 具体的施策の「(ア) 今治あきない商社を核とした瀬戸内クロスポイント構想の推進」「①今治あきない商社の設立」について実数値となった要因、実施したこと、今後の方針、改善点について説明）
委員	今治あきない商社の設立目的や目標には自ら職員を雇用し、新たな事業を展開することはないのか。
担当課	現在直接雇用としては5名おり、その他市職員から研修派遣という形で5名が在籍している。まずふるさと納税というツールを活かして、今治の商品、魅力を発信していくことに注力している。今後はふるさと納税に限らず、色々な事業を積極的に実施していこうと考えている。
委員	空き店舗によるシャッター街など中心市街地の活性化は大きな課題である。若い方のアイデアを組み込んでいけるような取り組みは検討されているのか。
担当課	若い方からアイデアをいただくこともある。今治あきない商社として何ができるかは未知数ではあるが、市担当課の魅力都市創生課とも連携しながら、できることはやっていきたい。
担当課	（基本目標2「若い世代の出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」 具体的施策の「(ア) 子どもが真ん中のまちづくり」「②出会い・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援」について実数値となった要因、実施したこと、今後の方針、改善点について説明）
委員	移住関係、子育てについてサポートは充実していると印象であり、数値もととても良い。
担当課	（基本目標3「いまばりへ新しいひとの流れを創る」「3. だれもが訪れたいと感じる魅力あふれるふるさとを創る」について実数値となった要因、実施したこと、今後の方針、改善点について説明）
委員	目標数値で外国人観光客数を基準年から毎年14%アップということで設定しているが、全体で増加しているのはわかるが、外国人も毎年増加しているのか。
担当課	外国人観光客数は、令和2年からはコロナ禍の影響により、減少しているが、昨年は令和4年に比べて15.6倍増加ということで、コロナが明けて、回復傾向にある。

委員	円安の影響もあるが、外国人観光客はとても増加している。通訳案内士を育成するというが、現状はどうなっているか。
担当課	10名程度で募集をかけていたところ、幅広い年齢層の方から43名の応募があった。10月から12月まで研修を行い、試験を経てから案内士として登録する予定である。
委員	通訳案内士の方が何を語るのかが重要である。観光マップに乗っていない情報、楽しい情報だけではなくネガティブな情報も含めて、その土地の風土を伝えることでより外国人の方の心に響くと思う。そしてその地域の資源である情報を観光情報に載せていくプロセスが良い。
委員	英語だけに限らず、中国語、韓国語ができる通訳士の方を広く募集していくことは考えているのか。
担当課	まずはサイクリングの主流である欧米豪の方をターゲットに英語に取り組む、今後拡大していきたい。
担当課	(基本目標4「好循環を支える、ふるさとを活性化する」具体的施策の「①多文化共生のまちづくり」について実数値となった要因、実施したこと、今後の方針、改善点について説明)
委員	選ばれる市になるためには、外国人労働者の方々も家族を連れて安心して過ごせるまちにならなければいけない。生活面のサポート、特に子育て部門について外国がルーツの子供たちも増えてきているので、どういった仕組みでサポートしていくか考えていただきたい。
担当課	現状としては今治市国際交流協会に外部委託し、サポートしている。職員2名で対応しており、外国人も増加傾向にあるため、組織を大きくするなどして対応できるようにしていきたい。
	(議事(2)「第4次今治市定住自立圏共生ビジョン基本目標及び成果指標の達成度検証」について)
担当課	(①「E 消防防災」「ア 圏域住民が安心して暮らせる消防、防災体制の強化」②「C 道路等交通インフラの整備」「ア 圏域内外の交流を促進する道路インフラの整備」について実数値となった要因、実施したこと、今後の方針、改善点について説明)
委員	ハード面の整備は非常に重要であり、橋梁の改修、道路の改修など基盤を支えていくことの重要性について改めて考えていただき、しっかりやってほしい。
	(議事(3)「地域再生計画(地方創生推進交付金事業)(令和5年度実施事業)の効果検証」について)
担当課	(地域再生計画調書(マスターブランドでまちの価値を高めるまちづくり計画)についてKPIの達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)

委員	マーケティングとブランディングは勘違いしやすい。ブランドって何も言わずに相手がどう思って欲しいかっていうのがブランドではあるが、今治はそもそもどう思って欲しいのかという目標はあるのか。
担当課	今治ブランド戦略会議を設置し、協議をしている。アイアイ今治というキャッチコピーとブランドロゴを作成し、今治市というものを視覚的に表現しているが、どう思ってほしいかなどは今後議論の余地があるので、委員の皆さまからのご意見をいただきたい。
担当課	(地域再生計画調書(今治スタイル「移住力」強化事業)について KPI の達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)
委員	大きな成果を上げている事業で素晴らしい。ワーケーションと関連すると思うが、県内で初めて大三島地区を対象にデュアルスクールを取り入れたと聞いている。現在デュアルスクール制度を活用している方がいらっしゃるのか。
担当課	11 月に 2 組受け入れる準備を整えているところである。
委員	デュアルスクールはワーケーションの推進及び移住にもつながる取り組みであるので期待している。
担当課	(地域再生計画調書(新技術の実証・新用途の開発による「ものづくり産業」から「価値づくり産業」への産業高度化・担い手人材育成事業)について KPI の達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)
	(意見なし)
担当課	(地域再生計画調書(デジタルコンテンツ等を活用した雇用促進事業)について KPI の達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)
委員	学校現場において ICT 教育の充実が喫緊の課題であるが、指導者が不足している状況。雇用先として学校現場での ICT 支援員が増えると学校教育の充実にもつながる。
担当課	(地域再生計画調書(今治版地域商社創設及び機能確立プロジェクト)について KPI の達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)
	(意見なし)
担当課	(地域再生計画調書(しまなみアートミュージアム魅力発信による誘客促進および地域活性化事業)について KPI の達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)
委員	今後新しい PR キャラクターなどについて磨きをかけていくために、地元出身のアニメーターなど積極的に活用してもらいたい。
担当課	(地域再生計画調書(デジタル人材の教育・育成・誘致と産業の DX による本県産業の稼ぐ力強化プロジェクト)について KPI の達成状況、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)

	(意見なし)
	(議事(4)「地域再生計画(地方創生推進交付金事業)(令和5年度実施事業)の効果検証」について)
担当課	(地域再生計画(まち・ひと・しごと創生寄附活用事業)(令和5年度実施事業)の効果検証について企業版ふるさと納税、事業全体の効果・分析、事業内容、市の方針について説明)
	(意見なし)
	(議事(5)今後の開催予定について)
事務局	(今後の総合戦略推進会議の開催日時等を説明)
	(意見なし)